

リリースノート

2018年10月

Yellowfin 8の紹介

ダッシュボードでは見逃していた
ビジネスチャンスを自動で通知



私たちは、このYellowfin 8.0で、Yellowfinスイート製品を紹介します。Yellowfinは5つのプロダクトを揃えた、スイート製品へと変化を遂げました。そのうち2つは、インサイト生成の自動化とデータストーリーテリングに焦点を当てた、新しいイノベティブなコンポーネントです。この、YellowfinシグナルとYellowfinストーリーが、今回のリリースでのハイライトになります。

ダッシュボードはもういらない？

YellowfinシグナルとYellowfinストーリーで、わたしたちは方向転換をします。それは、ダッシュボードから離れるという転換です。今もダッシュボードがYellowfinの主要コンポーネントであることに変わりはありません。しかし、それは意思決定をドライブする最適の選択ではありません。戦略が変わった時には既に古いデータを表示しており、アクションにつながるインサイトを提供できません。また、ダッシュボードはコンテキストやナラティブ無しに提供されるため、ユーザー自ら読み解く必要があります。



Yellowfinシグナルと Yellowfinストーリーの紹介

ダッシュボードは機能的にも制限があり、データのモニタリングが主な用途です。データディスカバリーに失敗し、アクションにつなげられる明快さは提供できません。では、分析ダッシュボードよりも優れたものとは何でしょうか？ Yellowfinは業界初となる、全てのビジネスデータを自動的に分析するインサイトディスカバリーツールであり、ダッシュボードで起こる課題を完全に回避します。

「私たちはダッシュボードに注目しました。なぜなら、本来の役割を果たしていないからです。ダッシュボードはビジネスを前に進めるべきもので、待たせるものではありません。Yellowfinシグナルは、ダッシュボードが見逃しているインサイトを自動的に引き出すので、ユーザーは、ビジネスに何が発生しているのかをリアルタイムに把握することができます。



ダッシュボードは、提供するデータに完全なコンテキストを追加することがないため、受け手に応じて様々な解釈が発生してしまいます。Yellowfinストーリーは、シグナルや異なるベンダーからのレポートを含め、すべての情報を一箇所にまとめることができるため、ミーティングでの合意や、実行に移すアクションの調整に役立てることができます。ダッシュボードでは失敗したとしても、Yellowfinはお届けします。」

- Glen Rabie - Yellowfin CEO兼共同創設者



Yellowfin シグナル

ビジネスデータの最も重要な変化を発生と同時に検知し、表面化させることで、これを迅速に把握できます。ユーザーの興味やニーズに合わせてパーソナライズされた関連するインサイトを自動的に発見するため、ビジネスデータからのインサイトを見逃す心配がありません。

Yellowfin ストーリー

データにコンテキストやナラティブを追加し、ビジネス全体に結果を共有します。複数の主要ダッシュボードベンダーからのレポートと、人間の解釈を組み合わせ、数多くのユーザーとのコラボレーションを可能にします。透明で明確なナラティブを備え、インサイトに溢れたストーリーを共有することで、ユーザーの信頼やインタラクティブ性を向上させることができます。

スイートライフ

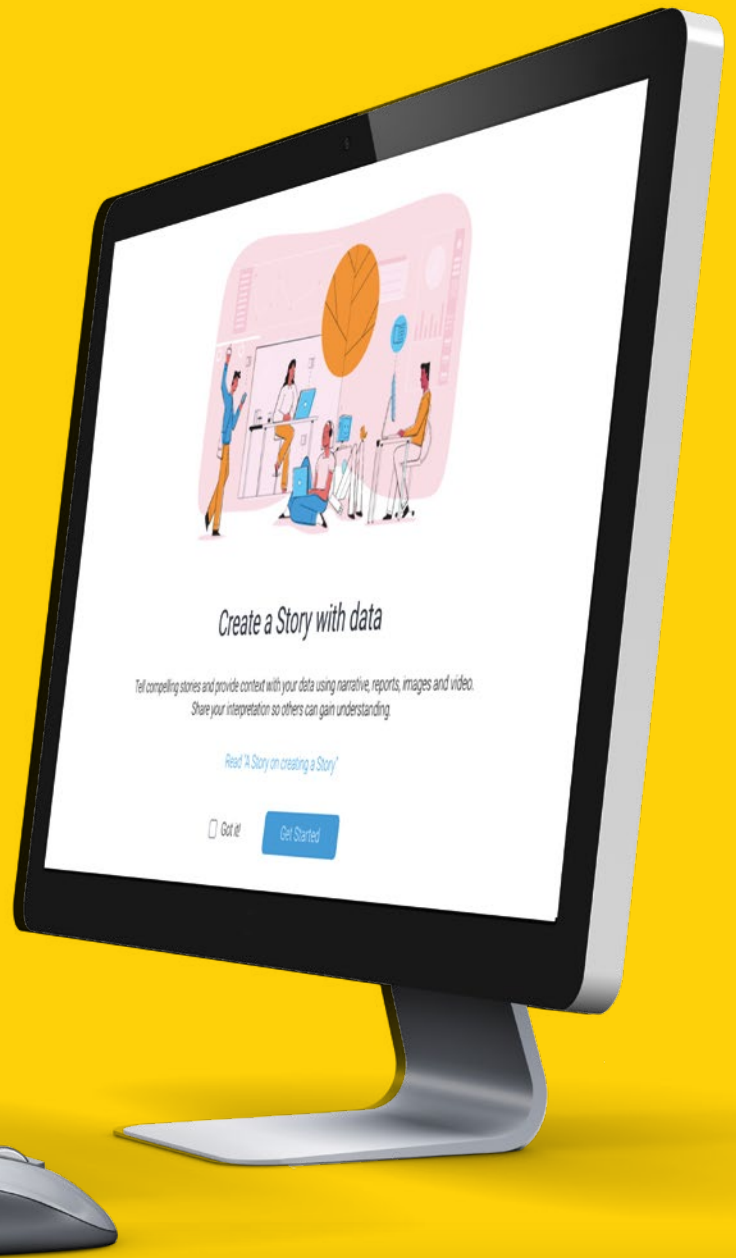
Yellowfinは、スタンドアロンBIプラットフォームではなくなりましたが、ビジネスニーズに合わせた5つの異なる製品を提供します。

スイートには、以下の製品が含まれます。

- Yellowfin データ準備
- Yellowfin データディスカバリー
- Yellowfin ダッシュボード
- Yellowfin ストーリー
- Yellowfin シグナル

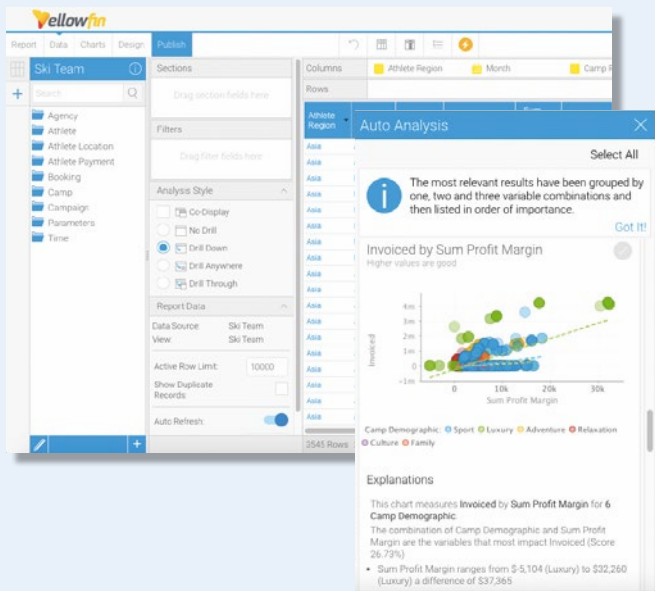
主要な機能強化点:

- Yellowfinスイートは、5つのコンポーネントから構成され、業界をリードする自動分析やストーリーテリング、ダッシュボード監視やデータ分析、データ準備といった異なる機能を提供します。各コンポーネントは個別利用もできるほか、完全なる統合スイートの一部として利用することもできます。
- 2つの新規スタンドアロン製品：Yellowfin シグナルとYellowfin ストーリーです。



Yellowfin データ準備

Yellowfin データ準備は、データの分析準備をします。この製品は、スプレッドシートやWeb API、データベースを含む、あらゆるデータソースからのデータに接続し、抽出するために必要なすべてを備えています。データをマージし、強化して、トランスフォーメーションし、あらゆる分析ツールからアクセスできるようにします。RやH2O.ai、Amazon SageMakerなど、サードパーティ製データサイエンスツールに接続し、予測モデルを利用することも可能です。ビジネス構造上にメタデータレイヤーを作成することで、分析実行時にはその利点を活用することもできます。



Yellowfin データディスカバリー

Yellowfin データディスカバリーは、インサイトを発見し、可視化して、共有します。このデータディスカバリー製品では、ユーザー自らデータにアクセスし、分析して、可視化することができます。外部統合やグラフキャンバス、条件付きキャンバスウィジェットやJavaScriptグラフ統合など、高度な機能が充実しています。機械学習アルゴリズムや高度なコラボレーション、管理ツールを使用して、自動的に素早くインサイトを提供する自動インサイトを提供します。100%ウェブベースのこの製品は、発見したインサイトを即座に共有し、ダッシュボードやストーリー、ストーリーボードに公開することができます。

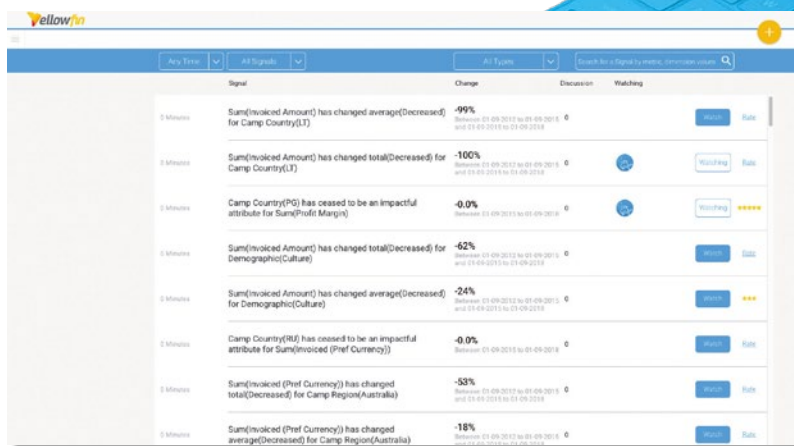
Yellowfin ダッシュボード

Yellowfin ダッシュボードは、パフォーマンスを可視化します。Yellowfinのダッシュボードは、ビジュアライゼーションのためにデザインされており、これを理解しやすく、魅力的で、有益にします。簡単に、素早くKPIを監視し、ビジネスやチーム、個人のパフォーマンスをリアルタイムにトラッキングすることができます。



Yellowfin シグナル

Yellowfinシグナルは、バックグラウンドで自動的に分析を実行し、ユーザーの興味や要件に合わせてパーソナライズされたビジネスデータの変化を継続的に確認し、発見と同時に関連する変化を迅速に通知します。重要な急増や急減、ステップや傾向の変化、不安定なデータが発生すると同時に、自動的に通知します。Yellowfinシグナルの利用には、別途ライセンスが必要です。ライセンスの仕様は、シグナルのユーザー数と、ユーザーのクラスタリング構成のサイズに応じて異なります。



| Signal | Change | Discussion | Watching |
|--|--------|------------|----------|
| Sum(Invoiced Amount) has changed average(Decreased) for Camp Country(LJ) | -99% | | Watching |
| Sum(Invoiced Amount) has changed total(Decreased) for Camp Country(LJ) | -100% | | Watching |
| Camp Country(PG) has ceased to be an impactful attribute for Sum(Profit Margin) | -0.0% | | Watching |
| Sum(Invoiced Amount) has changed total(Decreased) for Demographic(Culture) | -62% | | Watching |
| Sum(Invoiced Amount) has changed average(Decreased) for Demographic(Culture) | -24% | | Watching |
| Camp Country(RU) has ceased to be an impactful attribute for Sum(Invoiced (Pref Currency)) | -0.0% | | Watching |
| Sum(Invoiced (Pref Currency)) has changed total(Decreased) for Camp Region(Australia) | -53% | | Watching |
| Sum(Invoiced (Pref Currency)) has changed average(Decreased) for Camp Region(Australia) | -18% | | Watching |



主要な機能

○ ライブデータ上での分析

Yellowfinシグナルは、ライブデータ上で稼働し、定期的に更新されるデータと同期します。データをワークブックソリューションに読み込み、手作業で分析を実行する必要がないため、分析疲れを排除できます。

○ 自動分析

隠れたインサイトが手作業で発見されるのを待つのではなく、ビジネスに重要な変化を発生と同時に自動的に確認します。

○ タイムシリーズデータ

Yellowfinシグナルは、メトリック(数値)をタイムシリーズデータに変換し、時間間隔でこれらのメトリック(数値)の観測値を生成します。

○ パーソナライズされたシグナル

Yellowfinシグナルは、ユーザーのデータに最も関連し、パーソナライズされたシグナルのみを通知します。シグナルへの評価や確認を含むユーザーインタラクションは、ユーザーの好みを確立するために反映されます。

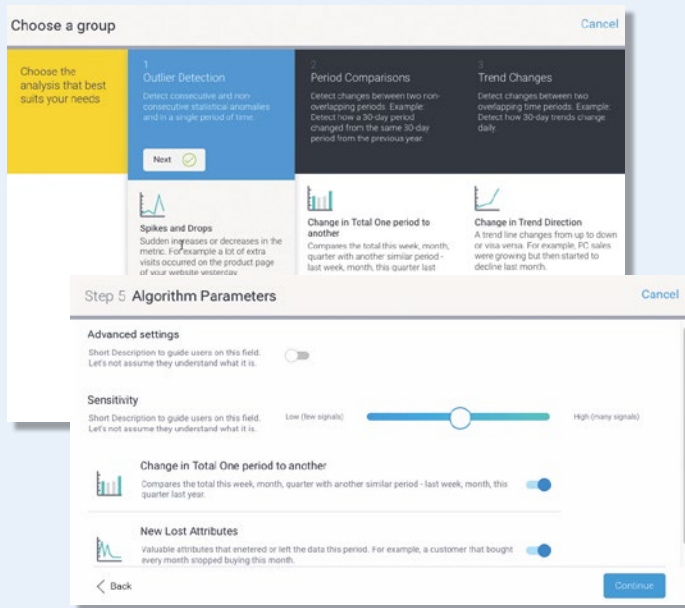
○ 関連

Yellowfinシグナルは、メトリック(数値)と全ユーザーデータに関連するパターンを表示し、それを提示します。

○ コラボレーション

分析チームは、同じシグナルを共有し、ディスカッションを開始してコンテンツを添付したり、他のユーザーのタグ付けや、次のアクションの決定、更新の通知をすることができます。

主要なコンポーネント

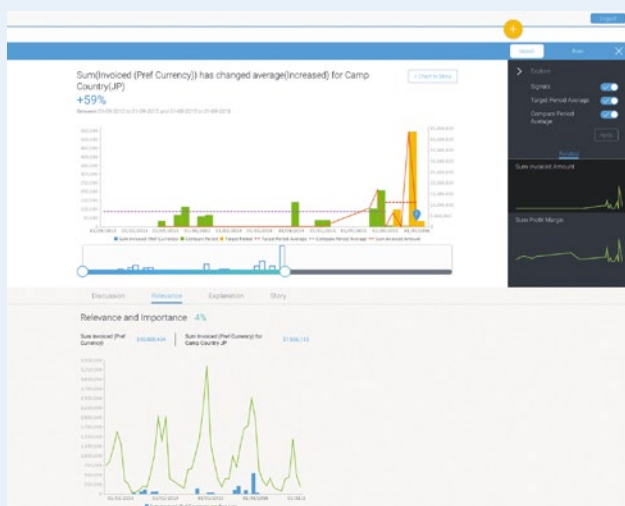
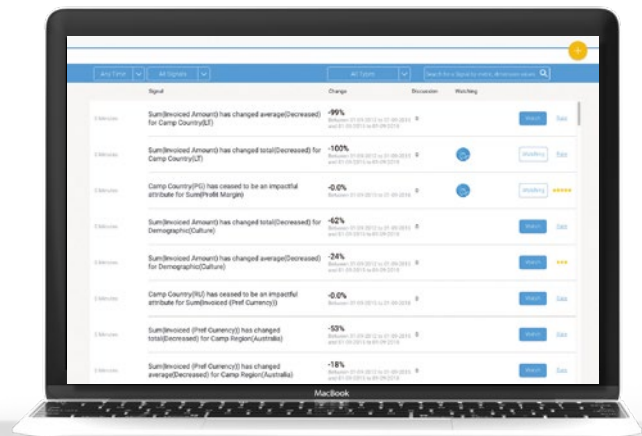


シグナルの設定

Yellowfinシグナルは、ベストプラクティスモデルとアルゴリズムを使用して、データに発生する重要な変化を自動的に検知します。シグナル設定ウィザードでは、これらのモデルの仕様を制御できるため、実行する分析のタイプや対象にするフィールド、焦点を当てる時間枠を設定し、アルゴリズムの仕様やパラメータの詳細を掘り下げることができます。また、分析を自動的に実行する頻度の設定も可能です。これらの設定は、ビュービルダーで行い、複数のシグナル分析ジョブを作成し、管理することができます。

シグナルの一覧

Yellowfinのタイムラインや電子メールを通して、最も関連するシグナルの通知を受け取ることができます。重要な変化の通知を受け取るほかに、シグナルの一覧ページから、ユーザーデータに関連するすべてのシグナルを閲覧することもできます。ここから、特定のシグナルを検索したり、一覧にフィルターを適用したり、その重要度を評価したり、関心のあるシグナルを確認して、これを閲覧している他のユーザーを把握することもできます。



シグナルの閲覧

シグナルは分析されることで、背後に潜む原因を把握することができます。ユーザーは、シグナルに関連するタイムシリーズデータや、その他関連するメトリック(数値)に関するデータを検証できます。Yellowfinの自動インサイト機能は、シグナル上でさらなる分析を実行し、自動的に生成されたビジュアライゼーションと、可能性のある原因を説明するナラティブを提供します。これらを他のユーザーと共有し、ディスカッションを行い、Yellowfinストーリーを作成することで、シグナルに関するコラボレーションが可能になります。

Yellowfin ストーリー

Yellowfinが紹介する業界初スタンドアローンデータストーリーテリングコンポーネントは、ナラティブやレポート、イメージやビデオを使用して、分析データにコンテキストを追加します。ストーリーには、Tableauなど、他のベンダーからのBIコンテンツを直接組み込むこともできます。

Yellowfinストーリーは、共通のプラットフォームを通して、数字にコンテキストを追加する魅力的な長編形式の分析を作成することができます。これは、データが意味するところ、それがビジネスに与える影響、次に取るべきアクションを理解することで、人々がデータジャーナリズムとつながるサポートをします。



主要な機能

○ クロスベンダー組み込み

他のダッシュボードベンダーツールからのレポートをYellowfinストーリーに組み込み、必要な情報を共有します。この機能は、TableauやQlikなど、サードパーティ製分析ツールのレポートを組み込むためにデザインされたサードパーティアドオンを通して、利用することができます。

○ ユーザー適応率の向上

ストーリーは、組織全体の連携を強化し、データドリブンな文化の構築をサポートすることで、分析ツールの使用率やユーザー適応率を向上させます。

○ シンプルなユーザーエクスペリエンス

データアナリストでも、ビジネスリーダーでも、簡単に作成し、デザインして、他のユーザーに向けて公開することができます。

○ フリクションレスワークフロー

レポートを切り取り、別のツール（Word、Google Doc、Powerpointなど）に貼り付け、それをメール送信する代わりに、Yellowfinストーリーの作成者は、ライブ・静的レポート、ブックマーク、スナップショット、外部メディア（イメージや動画）を公開されたストーリーに組み込み、分析ワークフローの一部として共有することができます。

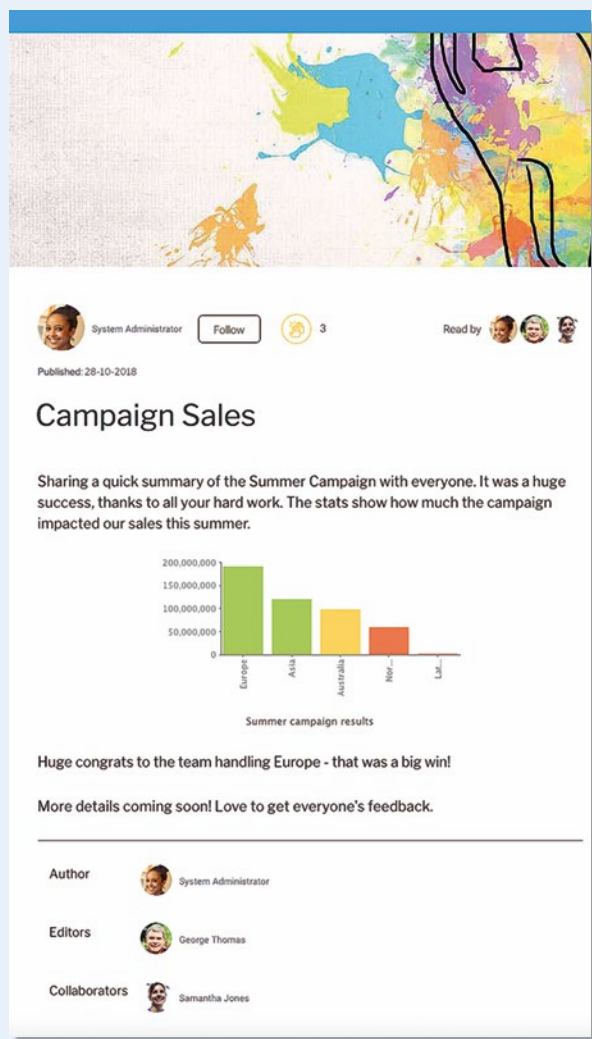
○ この記事を書いた人、編集者、共同編集者

Yellowfinストーリーのオーサリングプロセスでは、編集者や共同編集者を招待してナラティブを洗練させることで、ストーリーの信用性や透明性を向上させることができます。

○ 読み手のインタラクション

誰がストーリーを読んだのかをトラッキングし、拍手の数からどのくらいの人々と共鳴できたのかを確認します。

主要なコンポーネント



ストーリービルダー

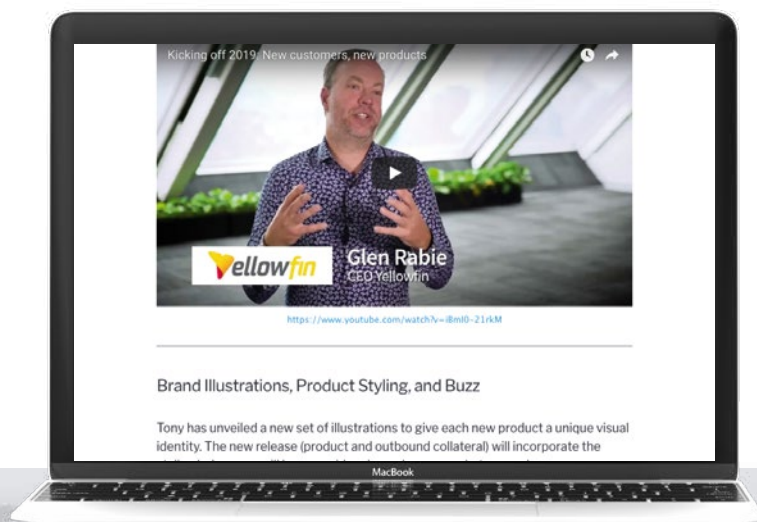
ストーリーを作成し、デザインして、組織全体や特定のユーザーに向けて公開し、共有できる使いやすい製品です。ユーザーは、分析レポートやイメージ、ビデオを組み込むことで高度にカスタマイズされたストーリーを作成し、複数の共同編集者を招待したり、承認されたストーリーのみを公開するデータガバナンスワークフローを呼び出すことさえできます。テキストの書式設定、レポートの表示、イメージのサイズ変更など、直感的に使用できる機能が、柔軟なユーザーエクスペリエンスを提供します。データの整合性を損なうことなく、複数ユーザーでの編集が可能です。

ストーリーの閲覧

他のユーザーにストーリーを公開し、共有します。読み手がどのようなインタラクションを示しているのかトラッキングすることで、フィードバックを得ることができます。読み手は、ストーリーに「拍手」をしたり、コメントの追加や、記事を書いた人のフォロー、お気に入りへの追加ができます。読み手のために、記事を書いた人や共同編集者に完全なる透明性を提供することができます。

すべてのBIは、何が起きたのかを教えてください。

Yellowfinは、なぜそれが起きたのかを迅速に伝えます





強化と改善点

Yellowfinスイート8.0におけるすべての新規追加や更新は、以下の一覧を参照してください。

Yellowfin シグナル

| | |
|-----------------|---|
| 概要 | 新規自動インサイトディスカバリー製品が、バックグラウンドで自動的に分析を実行し、最も関連するインサイトをユーザーに表示します。 |
| シグナルの設定 | 新規シグナル分析設定機能が、ビュービルダーに追加されました。これを使用して、シグナルの分析仕様を作成し、提供します。 |
| タイムラインでのシグナルの通知 | 関連するシグナルは、タイムライン、または電子メールを通してユーザーに通知されます。ユーザーは、通知されたアラートから直接シグナルの詳細を確認することができます。 |
| シグナルの一覧 | メインのナビゲーションを通して配置された新しいページから、システム内で検知されたすべてのシグナルの一覧を確認することができます。シグナルの評価や閲覧、他にシグナルを閲覧しているユーザーの確認、シグナル一覧へのフィルター適用や検索、シグナル詳細ページへの移動機能が含まれています。 |
| シグナルの閲覧 | シグナルは分析されることで、その背後に潜む原因を把握できます。シグナルに関連するタイムシリーズデータや、類似するメトリック(数値)に関する関連データ、考えられる原因を説明するビジュアラゼーションやナラティブが含まれます。また、コメントの追加や、シグナルに関するストーリーの作成、シグナルの閲覧や評価など、コラボレーション機能も含まれます。 |
| シグナルロール機能 | Yellowfinシグナルを管理するために、2つの新規ロール機能が追加されました。シグナル閲覧権とシグナル設定権です。 |

Yellowfin ストーリー

| | |
|-----------------|---|
| 概要 | 新規スタンドアロンストーリーテリング製品が、レポートやグラフを組み込み、インサイトにコンテキストを追加します。 |
| ストーリービルダー | ストーリーを作成し、デザインして、組織全体や特定のユーザーに向けて公開し、共有できる使いやすい新規モジュールです。この製品は、好みのヘッダーイメージを完成させることで、高度にカスタマイズされたストーリーを作成します。 |
| レポートの組み込み | ストーリーにインタラクティブなライブレポートを追加します。これには、Yellowfinレポートだけでなく、Tableauなど、他のBIベンダーからのレポートのサポートも含まれます。Yellowfinレポートでは、ライブレポートだけでなく、スナップショットやブックマークも利用できます。また、イメージやビデオのような他のコンテンツの追加も可能です。 |
| 複数ユーザーのコラボレーション | ストーリー作成時には、他のユーザーを招待し、ストーリー上でコラボレーションすることができます。透明性や信頼性を向上させるために、読み手は公開されたストーリーを書いた人や編集者、共同編集者をトラッキングできます。 |
| 読み手のインタラクティブティ | 様々なオプションが準備されており、この記事を読んだ人、拍手、共有、お気に入りなどを使用して、読み手はストーリーと対話することができます。Yellowfinのアクティビティパネルが追加されたことで、読み手はコメントを追加したり、ディスカッションを開始することもできます。 |
| ストーリーロール機能 | Yellowfinストーリーにアクセスするために、3つの新規ロール機能が追加されました。ストーリー作成権、ストーリー配信権、ストーリー管理権です。 |

レポートモジュール

| | |
|----------------------|--|
| ストーリーへの追加 | レポート出力ページにストーリーアイコンが追加され、有効なレポートをストーリーに組み込むことができます。 |
| スナップショット | スナップショット作成プロセスは変更され、スナップショットアイコンは、レポート出力ページの左側に移動しました。機能強化により、スナップショットを簡単にストーリーへ追加できます。 |
| ブックマーク | 同様に、ブックマークアイコンも、レポート出力ページの左側に移動しました。また、ストーリーに直接ブックマークを組み込む機能も追加されました。 |
| レポートの注釈 | レポートとグラフの注釈のユーザーインターフェイスが改善されました、これには、重なった注釈表示の総数を表示する注釈フラグのより洗練された見た目や、重なった注釈がある場合、前面と背面を移動できるオプションを備えた注釈のロールオーバーの更新された見目が含まれます。 |
| 注釈タグの削除 | 注釈にタグを追加する機能は削除されました。 |
| タイムスライダー | タイムスライダーは改善され、モダンなルックアンドフィールを提供します。 |
| 色付きディメンション(次元) | 単一シリーズ(クロス集計を除く)とタイムシリーズグラフに、ディメンション(次元)の色をカスタマイズできる新規機能が追加されました。色設定のオプションは、デフォルト、カスタム、参照コード、モノクロ、条件付き書式です。 |
| クロス集計グラフでの傾向表示 | クロス集計グラフで傾向線を使用できます。 |
| ピボットシリーズ書式フィールドの名前変更 | 「ピボットシリーズ書式」は、グラフビルダーのシリーズ設定で「シリーズ書式」という名前に変更されました。 |
| グラフシリーズ書式設定 | 個別のグラフシリーズ(例:ディメンション(次元)フィールドの個別の値やカテゴリー、など)の書式の直接更新、新規値の追加、既存の値の一覧作成ができる新規機能が追加されました。こちらから、シリーズ書式の名前、書式のスタイル、カスタムカラーへの切り替え、色選択、境界線の色と幅、条件付き書式アラートの表示設定をすることができます。 |
| グラフシリーズの色設定 | グラフシリーズオプションはさらに強化され、グラフの色設定が追加されました。オプションには、凡例の並び順、データの並べかえ方向、参考コードによる色、モノクロ選択のカスタマイズによる色の設定が含まれます。 |

ビュービルダー

| | |
|----------------|---|
| 自動インサイトロボットボタン | ビュービルダーの自動インサイト設定ボタンは、稲妻アイコンを置き換え、新しくロボットアイコンに更新されました。 |
| 自動インサイトの設定 | 自動インサイト分析の主要な変数選択が更新され、関連チェックボックスが追加されました。同じページに追加されたチェックボックスは、メトリック(数値)とディメンション(次元)フィールド名の前に表示されるよう位置が変更されました。 |
| シグナル設定タブ | 自動インサイト設定ウィンドウに新規タブが追加され、シグナルの分析設定をすることができます。詳細は、上記シグナル項目で紹介しています。 |
| ビュー編集webサービス | ビューにデータベースカラム(列)を追加する、3つの新規webサービスのセットが追加されました。ビューの編集、ビューへのカラム(列)追加、ビューの公開です。 |

ユーザーインターフェイスの変更

| | |
|------------------|---|
| ストーリーの作成 | 作成ボタンにストーリーが追加され、新規ストーリーを作成することができます。 |
| ストーリーメニューオプション | メインナビゲーションの閲覧配下にストーリーオプションが追加され、アプリケーション内のすべてのストーリーを閲覧できます。 |
| ストーリークイック検索オプション | 閲覧ページの検索バーにストーリーアイコンが追加され、すべてのストーリーを素早く検索できます。 |
| インストールガイド | セットアップインストーラーにメモリ割り当て項目が追加され、Yellowfinに割り当てるメモリ量を設定することができます。 |

クラスタリング

| | |
|------------------|--|
| 概要 | ダイナミック、およびリポジトリクラスタリング構成に変更が追加されました。これには、バックグラウンドタスクや、タスクが実行されている場所の可視性、より柔軟なクラスタ構成を処理するためにYellowfinをスケールする、マスター・スレーブ機能の導入が含まれています。以下のログは、これらを網羅しています。 |
| 自動タスク委任 | 自動タスク委任機能は、タスクを実行するノードを割り当て、管理するマスターノードを自動的に割り当てます。 |
| web.xml構成ファイルの変更 | ノード上でバックグラウンドタスクを実行する機能が更新されました。ダイナミックとリポジトリクラスタでは、各ノードに対して実行可能なすべてのバックグラウンドタスクを含むように、web.xmlファイル内でClusterManagementサーブレットを手動で変更しなくてはなりません。新規パラメーターが追加されない場合、ノードはバックグラウンドタスクを実行しません。 |
| 自動ダイナミックノードの無効化 | バックグラウンドタスクのスケジューリングや実行を無効にする新機能がノードに追加されました。これにより、バックグラウンドタスクとシステムリソースを競合することなく、特定ノードがwebリクエストを確実に処理します。 |

新時代の分析

Yellowfin 8の紹介

ダッシュボードでは見逃していた
ビジネスチャンスを手動で通知

より詳細な情報は、以下のウェブサイトを参照してください
yellowfin.co.jp

